

当院におけるロボット支援前立腺全摘除の初期経験

1. 研究の対象

2014年2月1日から2015年6月23日までに国立がん研究センター東病院泌尿器・後腹膜腫瘍科でロボット支援前立腺全摘除を行った方々を対象とします。

2. 研究の概要

当院では同手術を2014年2月に開始してから1年以上経過しました。この初期段階においてこれまでの手術成績を検討するものです。

3. 研究の意義と目的

個々の手術結果ではなく、初期段階全体の手術結果（成績）を他院の手術成績と比較することにより現段階で全体的にみた改善点があれば明らかにし今後の診療の参考にすることは大変意義があると思われまますので、それを目的にします。

4. 方法

2014年2月1日から2015年6月23日までに国立がん研究センター東病院泌尿器・後腹膜腫瘍科でロボット支援前立腺全摘除を行った方々を対象にして診療録を見直し、手術に関する項目を幅広く調べ、各項目別に他施設の報告と比較します。それによって改善点の有無を明らかにします。

5. 個人情報保護に関する配慮

閲覧する診療録等には個人情報が含まれますが、患者さん個人が特定されないやり方で情報を収集し、研究結果は関連学会で発表します。しかし発表の際に研究対象者の氏名、個人が特定されるような情報等を公表することはありません。また患者さん等からのご希望があれば、その方の診療録は研究に利用しないようにしますのでいつでも下記まで申し出てください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1

国立がん研究センター東病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科 酒井康之

TEL 04-7133-1111 / FAX 04-7131-4724